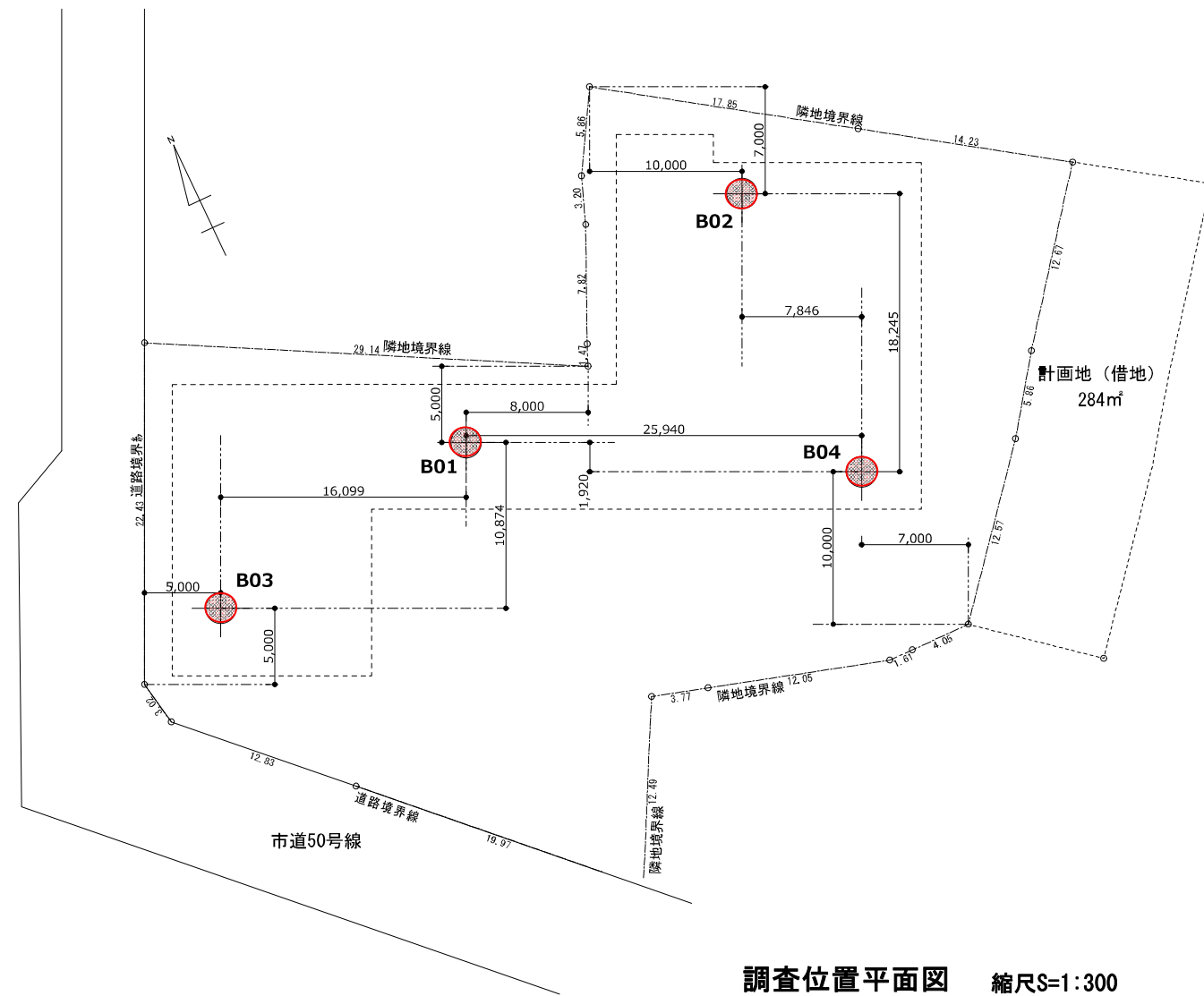




ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)障がい者ケアセンター建設工事用地地質調査委託

ボーリングNo	B	-	2							
---------	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	N o . B - 2		調査位置		海老名市社家二丁目3449番地ほか3筆							北 緯					
発 注 機 関	海老名市保健福祉部障がい福祉課					調査期間		令和 6 年 5 月 23 日 ～ 6 年 5 月 28 日				東 経					
調 査 業 者 名	株式会社横浜環境地質 電話 (0 4 5 - 2 2 7 - 6 6 5 0)		主任技師		伊 藤 健		現 場 代 理 人		伊 藤 健		コ 鑑 定 者		熊 谷 勇 哉		ボ-リング 責 任 者	熊 谷 勇 哉	
孔 口 標 高	H=15.53m	角			方			地盤勾配			使用機種	D 0 - D		ハンマー 落下用具		半自動	
総掘進長	38.41m	度			向			エンジン	T F 9 0 V - E 2		ポ ン プ		B G - 3 C				

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質 区分	色調	相對 密度	相對 稠度	記 事	孔内 水位 (m) ／測定 日	標準貫入試験					原位置試験		採取 方法	室内 試験 (掘進 月日)
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数／貫入量 (cm)			N 値	深 度 (m)	試験 名 および結果		
												0 〃 (m)	10 〃 (m)	20 〃 (m)					
1	14.83	0.70	0.70		埋土(経灰質粘土) 有機質シルト	暗褐			粘性土主体で植物根を混入する。	14.83	1	0	60	0					
2					有機質シルト	暗褐灰			少量の軽石を混入する。 -1.0m付近は鉄分を多く含み、所々酸化している。 -2.0～3.0m付近に少量の腐植物を混入する。 粘性強い。	15.53	2	0	60	0					
3					有機質シルト	暗褐灰				16.23	3	0	28	1	32	1	60		
4	11.93	2.90	3.60							19.13	4	1	24	1	18	2	42		
5										20.03	5	1	20	1	14	2	34		
6										20.93	6	1	20	1	15	2	35		
7										21.83	7	1	17	1	1	1	3	37	
8										22.73	8	1	17	1	12	1	3	34	
9					シルト	暗灰			全般にやや有機質で少量の腐植物を混入する。 色調に濃淡の変化が有り、やや不均質である。 -11.0m付近に深は少量の粘土分を含む。 -14.0m付近に極少量の炭化物を混入する。 粘性中～やや強い。	23.63	9	1	1	1	1	1	3	30	
10										24.53	10	1	2	1	4	30	4		
11										25.43	11	1	1	1	1	3	30	3	
12										26.33	12	1	1	1	1	3	30	3	
13										27.23	13	1	1	1	2	4	30	4	
14										28.13	14	1	1	1	1	3	30	3	
15	0.48	11.45	15.05							29.03	15	10	10	10	30	30	30	30	
16	-1.07	1.55	16.60		細砂	暗灰			径2～15mmの礫を点在する。 -16.0m付近は粗砂を混合する。 砂の粒子はやや不均一で含水中位。	30.93	16	9	12	12	33	33	33	33	
17	-2.13	1.05	17.65		礫混じり粗砂	暗灰			径2～15mmの礫を散在する。 細砂を混合する。 砂の粒子は不均一で含水やや多い。	31.83	17	9	9	8	26	26	26	26	
18										32.73	18	2	3	2	7	30	7		
19										33.63	19	2	2	2	6	30	6		
20					シルト	暗灰			全般にやや有機質で少量の腐植物を混入する。 色調に濃淡の変化が有り、やや不均質である。 粘性中位。	34.53	20	2	2	2	6	30	6		
21										35.43	21	2	1	2	5	30	5		
22	-6.87	4.75	22.40							36.33	22	2	2	4	8	30	8		
23	-8.37	1.50	23.90		砂質シルト	暗灰			やや有機質である。 砂分を多く含み、細砂を不規則に挟む。 粘性中位。	37.23	23	2	3	3	8	30	8		
24					細砂	暗灰			粗砂を混合する。 径2～15mmの礫を点在する。 砂の粒子はやや不均一で含水中位。 最下部は礫を散在し、部分的に礫混じり細砂状を呈する。	38.13	24	13	14	16	43	43	43	43	
25	-9.92	1.55	25.45							39.03	25	9	13	5	27	30	27		
26					シルト	暗灰			やや有機質である。 概ね均質で粘性中位。	39.93	26	2	3	2	7	30	7		
27	-11.42	1.50	26.92							40.83	27	3	3	4	10	30	10		
28					砂質シルト	暗灰			やや有機質である。 砂分を多く含み、細砂を不規則に挟む。 粘性中位。	41.73	28	5	5	9	19	30	19		
29	-13.42	2.00	28.92							42.63	29	10	14	17	41	30	41		
30					細砂	暗灰			径2～5mmの礫を点在する。 砂の粒子は均一で含水中位～やや多い。	43.53	30	16	17	18	51	30	51		
31	-15.67	2.25	31.22							44.43	31	15	18	15	48	30	48		
32										45.33	32	8	13	14	35	30	35		
33										46.23	33	21	26	13	60	24	75		
34					砂礫	暗灰			径2～30mm内外の垂円、垂角礫主体で最大礫径は50mm内外である。 マトリックスは粗砂主体で細砂を混合する。 含水多い。	47.13	34	20	22	18	60	29	62		
35										48.03	35	13	16	24	53	30	53		
36										48.93	36	26	30	4	60	21	86		
37										49.83	37	20	24	16	60	27	67		
38	-22.88	7.21	38.41							50.73	38	24	23	13	60	26	69		
39										51.63	39								

